



チャイまる通信

vol.31 <令和5年3月発行>

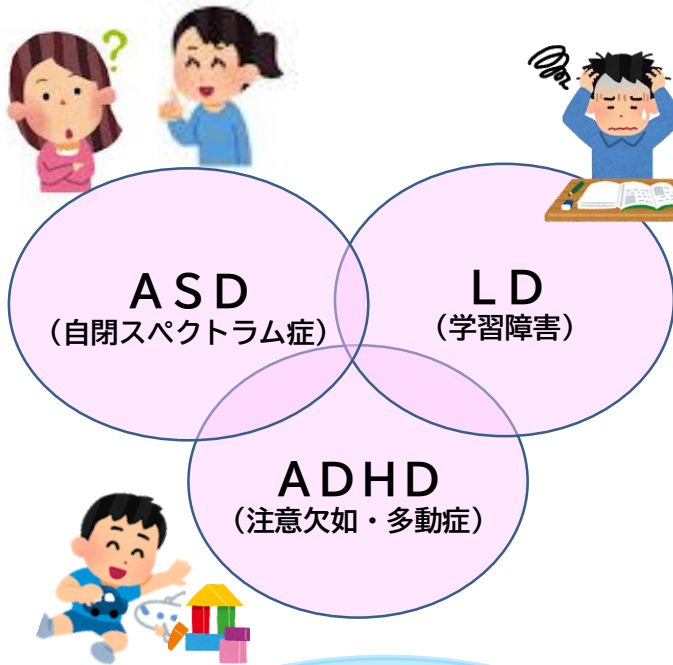
子育て世代包括支援センター「チャイまる」は、妊娠期から子育て期の方が元気に安心して生活できるようお手伝いする機関です。

今回は近年関心が高まっている「子どもの発達障害」について発信していきます。発達障害のある子どもも周りの方も快適に暮らせるよう理解を深めていきましょう。

そもそも「発達障害」って？

広い意味では「個性」です。

最近では研究が進み、生まれつき脳の機能に違いがあることがわかりました。
脳の機能の違いが行動にも影響しているのです。



■ASD (自閉スペクトラム症)

- ・コミュニケーションの障害
人の気持ちを理解するのが苦手
- ・同一性へのこだわり
予定変更には弱い、強いこだわりがある
- ・その他の特性
聴覚、視覚、触覚など感覚の過敏性

■ADHD (注意欠如・多動症)

- ・不注意
集中できない、気が散りやすい、忘れっぽい、整理整頓が苦手
- ・衝動性
思いつきで突然行動する、順番を守ることが苦手
- ・多動性
じっとしてられない、動き回る、しゃべりすぎる

■LD (学習障害)

「読む」「書く」「計算する」などの特定の分野の学習だけが極端に困難

本人の努力不足ではなく、脳の機能により、このような行動をしている可能性があります。

Next

では、どのような関わり方をすればよいのでしょうか。

裏面へ



発達障害は「できない」わけではない

行動を理解して、適切な対応をすることで「できない」と思っていたことが「できる」ようになることも少なくありません。

周囲の大人たちが、接し方や言葉選びについて知っておくことで強い支援となります。

(例)

何回注意しても
席に座ってられない

もしかしたら？



『気になる疑問』



どうして支援を勧められるの？

適切なケアによって社会との関わり方を学ぶことで、その特性による『生きにくさ』を改善することができます。
二次障害（不登校、うつ病、社会不安障害など）の予防にもつながります。

- ・あちこちに興味が向けられ、やるべきことを忘れてしまう？
→ (例) やることを全て書き出し、順番をつけ、見えるところに貼るなど
- ・座る理由が分かっていない？
→ (例) 簡単に具体的に伝える（ご飯を食べるから座りましょうなど）
- ・周りの雑音が気になっている？
→ (例) 静かな場所に変えてみるなど



小さな
成功体験を
積み重ね
ましょう

- 1分から練習をはじめて、少しずつ時間を延ばしていきます。
- 「できたら褒めて・・・」を繰り返し、小さな成功体験を重ねていきましょう。



子育て世代包括支援センターチャイまる

【お問い合わせ先】〒899-2592 日置市伊集院町郡一丁目100番地
専用ダイヤル TEL: 099-273-2177

【開設日時】 月曜～金曜日（祝日・年末年始は除く）8時30分～17時

【所属】 日置市子ども未来課子育て支援係・健康保険課健やか母子係

次回は、
「子どもへの伝え方は
肯定語がポイント」
です。

